

## 2024年度 第2回荇田西小学校地域防災拠点運営委員会

### 第1回 ミニ防災訓練

- ・日時：2024年11月23日（土）13：30～15：30
- ・場所：荇田西小学校（集合場所：図書室前）
- ・議題：

#### 1. 今日の予定

##### 第1回ミニ防災訓練

① 給水訓練（水道局による講習）

② 炊き出し訓練

・湯を沸かしカップラーメンの試食

#### 2. 防災拠点運営委員の名簿確認並びに追加のお願い

先日富永副委員長よりメールで名簿をお送りしていますのでご確認願います。

追加の必要な人がいましたら宮坂まで連絡願います。

メール ad miyasaka\_kunio2000@yahoo.co.jp

#### 3. 今後の予定

1月25日（土） 13：30～15：30	荇田西小学校 図書室前集合	第3回荇田西小学校地域防災拠点運営委員 第2回ミニ防災訓練 ・防災訓練のシュミレーション 2月8日（土）防災訓練時の担当、内容の 確認等
2月8日（土） 10：00～15：30	荇田西小学校	荇田西小学 校地域防災訓練 ① 開設訓練（10：00～12：00） ② 一般参加者の訓練（13：00～15：30）

以上

連合自治会 HP の QR コード



URL : <https://edanishi-rengo.sakura.ne.jp/wp/>

# 2024年11月23日 第2回防災拠点運営委員会（給水訓練+移動式炊飯機）

## 第1回 ミニ防災訓練

- ・時間：13:30～15:30
- ・集合場所：正門内側（雨天時：ピロティ）
- ・参加者：自治会の責任者及び防災担当

当日の説明	(～13:35)	
1. 給水訓練	(13:35～14:25)	水道局の指導
2. 移動式炊飯機	(14:30～15:20)	

### 作業内容

事前作業(11月21日(木)16:00～防災倉庫)

作業内容(11月22日)	担当
①炊飯機の準備	連合役員
②消毒液x2個、カイロ、赤色ビブス(役員用)、拡声器x2、スリッパ(体育館トイレ利用時)を出口へ	
③お玉x1、魔法瓶x2、バケツ+濾し器x2(残り汁用)、プラ袋(小、カップラーメン容器持ち帰り用)を出口へ	
④試食用のカップラーメン(小)x50個準備	

--	--

当日(役員は13:00集合)	作業内容	担当(敬称略)
⑥防災倉庫から搬出、配布物準備	上記②～④を搬出 テーブルx2	全役員
⑦学校から借用		
～13:35		
⑧配布物 1名、テーブルx1 ⑨トイレ行き用スリッパの設置	配布物:2024年11月23日 第2回防災拠点委員会(給水訓練+移動式炊飯器)	
～14:30 給水訓練中に		
⑫炊飯機の準備	炊飯器本体、③、テーブルの準備、カップラーメン(アルファ米は展示)	

### 今後の委員会

1月25日(土) 第3回防災拠点運営委員会 13:30～15:30 2月8日防災訓練のシュミレーション	荏田西小学校
2月8日(土) 防災訓練 13:30～15:30	荏田西小学校

### 防災拠点の役割

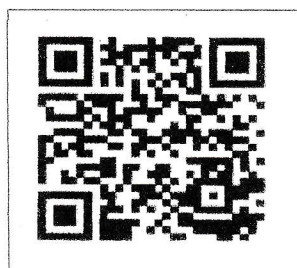
<p>①荏田西地域の避難場所は荏田西小学校</p> <p>②横浜市内のいずれかで震度5強以上の地震が発生したら地域防災拠点避難場所を開設し、避難者を受け入れる。</p> <p>③荏田西小学校は定点診療拠点にも指定されている。青葉区で震度6弱以上の地震が観測されたら、軽傷者の応急医療を行うため医療関係者等と地域防災拠点運営委員会が協力して定点診療拠点を開設する。</p> <p>④運営:運営委員会を地域住民(自治会、団体)、行政(横浜市青葉区職員他)、学校(荏田西小学校職員)の三者で構成する。</p>
---

「荏田西連合自治会」ホームページ

URL: <https://edanishi-rengo.sakura.ne.jp/wp/>

以上

QRコード:







# 災害時給水マップ

青葉区



## 災害用地下給水タンク

普段は水道管として使われ、新鮮な水道水が流れています。災害時に水圧が下がると、自動的に出入り口が閉まり、タンク内に飲み水を確保します。



## 配水池

非常時には、市民の皆さまが必要とする飲料水の1週間分に相当する水量を確保します。断水時に給水を行うほか、給水車への水の補給場所となります。



## 緊急給水栓

地震に強い水道管(耐震管)に仮設の蛇口を取り付けて給水する施設です。発災後おおむね4日目以降に、水道局職員が断水状況を踏まえて順次仮設の蛇口を設置していきます。



## 耐震給水栓

蛇口までの水道管を耐震化した、地震に強い屋外の水飲み場です。災害用地下給水タンクなどが設置されていない市内48か所の地域防災拠点を対象に整備を進めています。

水道局では災害時に飲み水を得られるように、皆さまが住んでいるところから、おおむね500メートル圏内の小・中学校や公園などに災害時給水所を設置しています。災害時は停電により電話やインターネットも使えない可能性があります。前もってこのマップで近くの災害時給水所を確認しておきましょう。

給水の場所には、必ずポリタンク等の容器を持参してください！



横浜市水道局キャラクター「はまビョン」



お問い合わせ (24時間365日受付)

水道局お客さまサービスセンター

おかけ間違いのないようご注意ください。

電話 045-847-6262 FAX 045-848-4281

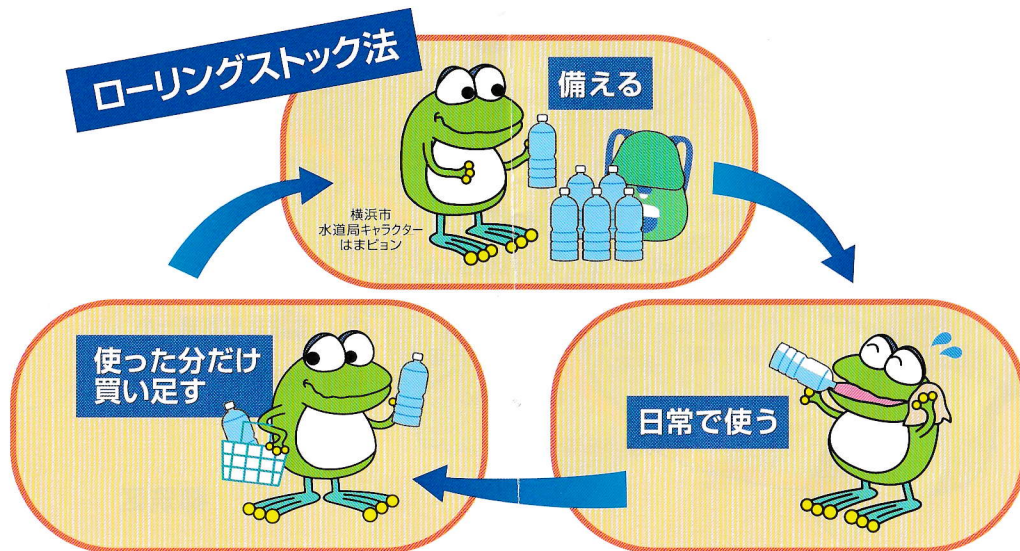


# 備蓄しましょう！飲料水

## 飲料水の備蓄の目安は

# 1人1日3リットル、最低3日分で9リットル以上

賢い備蓄で「もしもの災害発生時」も安心！普段から少し多めに飲料水などを買っておき、使った分だけ新しく買い足して、いつも一定量を備蓄しておく方法をローリングストック法といいます。



## トイレ対策は大丈夫？

災害時の備えとして、トイレパック(携帯トイレ)を備蓄しましょう。

### ●トイレパックって何？

断水時でも便器にビニール袋を被せて使用できる簡易的なトイレです。使用後はトイレパックだけをまとめて燃やすごみとして出すことができます。

### 〈使用方法〉

①処理袋を便座の上からカバーするように取り付けます。



②使用後に処理剤を上から振りかけます。



③使用後の処理袋は中の空気を出し、口をしっかり結び、トイレパックだけを袋にまとめて、燃やすごみとして出します。



### ●備蓄量の目安は？

**1人あたり15個以上  
(1日5個×3日分)**

### ●どこで売っているの？

ホームセンターなどで購入可能です。

問合せ 資源循環局街の美化推進課 電話:045-671-2555 FAX:045-663-8199

